



クラブ訪問 203

楽しみながら上を目指す

遠山中学校剣道部

私たち遠山中学校剣道部は、2年生9人、3年生12人の21人で、朝と放課後、土・日曜日に体育館などで活動しています。

練習は、部員全員で大きく声を出し、お辞儀の角度をそろえるあいさつから始まります。その後、竹刀を相手の面に振りながら前後に動く切り返しに移り、次に面・胴・こてを打つ技練習などを行います。練習の中の動作一つ一つに気を配り、回復することで、剣道に必要な所作や礼儀も身に付けています。

部の方針は「みんなで部活を楽しむこと」。楽しむというのは楽をする・遊ぶということではなく、剣道を通して礼儀や努力することを学び、自分を高めるために真剣に取り組むという意味です。この意識を持って部活に取り組んだ結果、昨年は印旛郡市新人剣道大会で県大会出場を決めたり、ブロック大会で優勝したりするなど、さまざまな大会で好成績を残すことができました。

でも、その成果が出せたのは自分たちの実力だけでなく、大会などで送迎や差し入れをしてくれる家族や先生方の支えがあったからだと思います。これから新しく入る部員と共に、もっと良い成績を残せるよう、剣道を楽しんでいきます。



全体での技練習



一つ一つの動作に集中



高橋 美帆 部長(3年生)

部員にきちんと声掛けをして、お手本となる部長になれるように頑張ります。

植物で多彩に表現

コスモス花の会

私たち「コスモス花の会」は、第2木曜日に遠山公民館で押し花アートを楽しんでいるサークルです。

使用する草花は、自宅の庭で育てたり花屋で買ったりとさまざまです。道端の雑草の中にも、きれいな色や面白い形の物があるので、つい目を向けて探してしまいます。集めた材料は、和紙と専用の乾燥マットで包むように挟んでから重しを乗せ、数日間乾燥させます。そうすると、鮮やかな色を保った押し花の出来上がり。乾燥剤の入った特殊な袋に入れて保管します。

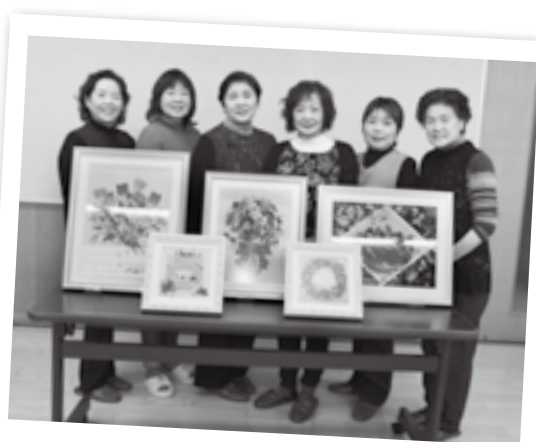
しかし、私たちの作品はこれで完成ではなく、ここからが始まり。こつこつと作った豊富な押し花のコレクションの中から色・形・模様など、それぞれの特長が生かせる物を選び、絵画を描くようにボンドでキャンバスに付けていきます。



講師による配置の手本を見る



雪道はコケや綿で



みんな園芸にも熱心です

この日は「雪の中の古城」を題材に作業を進めました。城には漂白剤に浸して脱色した葉やメロンの皮などを使って古びた雰囲気を出し、城を取り囲む森林は、白い小花のユーフォルビアで木々に雪が降り積もったように見立てました。地面には、脱色したシダの葉を。葉脈の模様がまるで白いレースのようになり、うっすらと積雪した様子にぴったります。遠近感の表現を難しく感じることもあります。イメージに合う材料を選び制作する時間はうきうきします。完成した作品には水分・紫外線・酸素が大敵ですが、乾燥剤などと共に額に入れ、日光を避ければ何年間も鮮やかさを保ちます。

草花でいろいろな表現ができるのが押し花アートの魅力。年に数回は展示会を行い、その素晴らしさを伝えています。これからは草花が芽吹く季節なので、一層心が弾みます。



はまだ なゆ
濱田 菜友ちゃん(2歳)園護台

泳ぐこと、走ること、おままごとが大好きです。



こみなみ ゆうせい
小南 裕誠くん(1歳)西三里塚(左) ひろた みさき
廣田 岬希ちゃん(1歳)西三里塚

同じ年でお向かいのゆう&みー。仲良く元気に大きくなあれ!!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503